

ボランティア だより



第14号



<発行>

令和3年1月29日

社会福祉法人魚沼市社会福祉協議会

〒946-0011魚沼市小出島1240番地2

TEL:025-792-8181

地域の支え合い コロナ禍での取り組み紹介

新型コロナウイルスの影響で、今までどおりの地域の茶の間を開くことが難しくなっています。その中で、皆さんが工夫して茶の間を開催している様子や、見守り活動などの支え合いの取り組みをご紹介します。

浦町友愛ボランティアの会



高齢者宅を定期的に見守り訪問。トイレットペーパーと手紙を渡し、つかの間の会話を楽しみました。

大沢さわやかひろば



茶の間の活動を知ってもらおうと新聞を作成し大沢全世帯に配付。見守りを兼ねて高齢者等の家を訪問しました。

ふれあい茶の間（山田）



お互いの距離を確保して会場づくりを工夫。昔語りを楽しみました。クリスマスランチは持ち帰りに。

その他

- 運動不足にならないように自宅でできる体操のプリントを配付
- 茶の間休止中、心配な方を訪問
- 茶の間参加者と電話でやりとり、一緒に買い物へでかけた
- 弁当を配付しながら近況を伺った
- 絵手紙をお届け（前号でご紹介）
- 魚沼市視聴覚センターで機材を借り静かに楽しめる映写会を実施



など

皆さんがそれぞれ工夫した取り組みを行い、地域の支え合い活動が広がっています。「もしも」を支えるのは「いつも」です。これからもつながりを作り支え合いの輪を広げましょう！